

十二月二十八日(土)

# 補助金会計で報告要求

## 内閣府、テコンドー協会に

内閣府の公益認定等委員会が、全日本テコンドー協会に対し、補助金の会計処理が適正に行われているかなどの報告を求めていることが27日、分かった。来年1月31日が期限で、内容次第では勧告や命令が出され、最終的に公益認定が取り消される可能性もある。

日本オリンピック委員会(JOC)の調査によると、協会は補助を受けた専任コーチの報酬から金原昇会長が一部を徴収して帳簿外で管理していた。内閣府は会計処理が

適正化され、いわゆる「裏金」が解消されたかや、再発防止策が取られたかなどの報告を求めた。

### 【テコンドー】内閣府、補助金の会計処理で報告要求

報知新聞 (ネットコース)

「内閣府テコンドー」の記事をお探ですか？ [最新関連記事が 10+ 件](#) あります。

内閣府の公益認定等委員会が、全日本テコンドー協会に対し、補助金の会計処理が適正に行われているかなどの報告を求めていることが27日、分かった。来年1月31日が期限で、内容次第では勧告や命令が出され、最終的に公益認定が取り消される可能性もある。

日本オリンピック委員会(JOC)の調査によると、協会は補助を受けた専任コーチの報酬から金原昇会長が一部を徴収して帳簿外で管理していた。内閣府は会計処理が適正化され、いわゆる「裏金」が解消されたかや、再発防止策が取られたかなどの報告を求めた。

JOCの調査は、2007～11年度に支給された補助金のうち約3648万円が目的外使用だったと認定した。

内閣府は、協会が一部の正会員を資格停止処分とし、総会で議決権を行使させなかったことは一般法人法に抵触しているとして、来年1月21日までに是正するよう勧告もしている。